

政治思想学会 2008 年度（第 15 回）研究会プログラム

期日：2008 年 5 月 24 日（土）、25 日（日）

会場：岡山大学津島キャンパス 〒700-8530 岡山市津島中 1-1-1

統一テーマ《政治空間の変容》

5 月 24 日（土）

受付：9:30～（創立五十周年記念館 エントランス）

- * 学会費納入は会場では受け付けません。
- * 懇親会にご出席の方は、受け付けの際に参加費 6,000 円（大学院生 5,000 円）をお支払い下さい。（なるべく釣銭のないようにご協力いただければ幸いです。）

研究会 1：政治空間における自由（10:30～12:40 五十周年記念館 多目的ホール）

司会：関口正司（九州大学）

報告：濱 真一郎（同志社大学・非会員）「バーリン自由論の再検討」

小田川大典（岡山大学）「政治空間と自由—スキナーとテイラーのバーリン批判—」

休憩（12:40～14:00）

理事会（12:40～14:00 五十周年記念館 A 会議室）

研究会 2：リベラル-コミュニタリアン論争以後の秩序観：共同体・国家・世界

（14:00～17:00 五十周年記念館 多目的ホール）

司会：菊池理夫（三重中京大学）

報告：押村 高（青山学院大学）「コスモポリタン=コミュニタリアン論争へ—グローバル秩序構想への古典からの応答—」

荒木 勝（岡山大学）「アリストテレスの秩序観—個人、共同、国家—」

安武真隆（関西大学）「imperium vs respublica? —17-18世紀フランスにおける帝国、普遍君主政、勢力均衡—」

討論：齋藤純一（早稲田大学）

岡野八代（立命館大学）

総会（17:20～17:50 五十周年記念館 多目的ホール）

懇親会（18:00～20:00 ピーチユニオン4階 レストラン）

5月25日(日)

研究会3：自由論題(9:30～12:30)

第1会場(五十周年記念館 多目的ホール)

分科会A(9:30～10:30)

司会：萩原能久(慶應義塾大学)

報告：遠藤泰弘(松山大学)「初期フーゴ・プロイスの政治思想」

分科会B(10:30～12:30)

司会：宇野重規(東京大学)

報告：朝倉拓郎(九州大学大学院学術研究員)「社会契約論における信頼概念(trust)の位置づけ」

杉本竜也(日本大学大学院博士後期課程)「トクヴィルとフランス二月革命—トクヴィル『回想録』に関する考察—」

第2会場(五十周年記念館 A会議室)

分科会C(9:30～10:30)

司会：小野紀明(京都大学)

報告：小林正嗣(名古屋大学大学院研究生)「一九二〇年代・三〇年代におけるマルティン・ハイデガーの哲学の政治思想的検討—「民族」概念を手がかりにして—」

分科会D(10:30～12:30)

司会：山岡龍一(放送大学)

報告：森田明彦(東京工業大学)「マイケル・イグナティエフの人権思想」

平石 耕(早稲田大学)「現代英国における『能動的シティズンシップ』の理念をめぐる議論—D.G.グリーンとB.クリックとを中心として—」

第3会場(五十周年記念館 B会議室)

分科会E(10:30～12:30)

司会：安西敏三(甲南大学)

報告：李 栄(大阪大学大学院博士後期課程)「中村敬宇における道徳と自由」

金子 元(学習院大学大学院博士後期課程)「サミュエル・タイラーの思想と明治期のモンテスキュー『法の精神』受容」

休憩 (12:30 ~ 13:30)

理事会 (12:30 ~ 13:30 五十周年記念館 A 会議室)

総会 (13:30 ~ 14:00 五十周年記念館 多目的ホール)

研究会 4 : 近代日本における国内秩序と世界秩序の構想

(14:00 ~ 17:00 五十周年記念館 多目的ホール)

司会 : 米原 謙 (大阪大学)

報告 : 酒井哲哉 (東京大学、非会員) 「近代日本の国際秩序論」

川田 稔 (名古屋大学) 「昭和初期政治構想の相克—浜口雄幸と永田鉄山—」

清水靖久 (九州大学) 「丸山眞男の秩序構想」

討論 : 権左武志 (北海道大学)
